

RemoteONET 使用時のリチウム電池による稼働日数

遠隔監視ソフト RemoteONET を使用した場合、計測器およびスイッチングハブのリチウム電池 1 個による稼働日数は下表のようになります。また、リチウム電池をメイン/サブの両方に入れると、稼働日数は約 1.9 倍になります。

ただし下表は、通信環境が良く、外来ノイズ等による通信エラーが発生しないと仮定した場合の参考値です。通信エラーが度々発生すると、リカバリのためのコマンド再送が多くなるので稼働日数が減少します。

表 1. RemoteONET 使用時のリチウム電池 1 個によるロガー稼働日数 (日)

監視間隔	水位計 LG-001			雨量計 LG-201			伸縮計 LG-501
	※1	※2	※3	※4	※5	※6	伸縮計 SLG-30
10 分	147	188	198	304	303	301	117
1 時間	209	300	328	363	361	358	124
3 時間	221	326	359	373	371	367	125
6 時間	224	333	368	376	373	370	126
12 時間	226	337	372	377	374	371	126
1 日	227	339	375	377	375	372	126
無し	227	341	377	378	375	372	126

- ※1 記録インターバルが 10 分の場合
- ※2 記録インターバルが 1 時間の場合
- ※3 記録インターバルが 1 日の場合
- ※4 月平均降雨量が 100mm の場合
- ※5 月平均降雨量が 500mm の場合
- ※6 月平均降雨量が 1000mm の場合

表 2. RemoteONET 使用時のリチウム電池 1 個によるハブ稼働日数 (日)

監視間隔	ロガーの接続台数								
	1	2	3	4	5	10	20	30	40
10 分	159	147	137	128	120	92	63	48	38
1 時間	183	180	178	175	173	161	142	127	114
3 時間	187	186	185	184	183	179	170	162	155
6 時間	188	188	187	187	186	184	179	175	171
12 時間	189	188	188	188	188	186	184	182	179
1 日	189	189	189	188	188	188	186	185	184
無し	189								